

克己心

～自分に負けない心～

夢を語り、夢を追う生徒
笑顔 続ける 支え合う

【学校だより】
平戸市立平戸中学校
令和8年4月7日
文責 原田 誠 第1号

令和8年度もよろしくお願ひいたします



教頭時代を含め、本年度で5年目となりました。校長の原田誠です。

昨年度もお伝えしましたが、お子様一人一人の健やかな成長のため、「誠心・誠意」をもって教育活動に取り組んでまいります。学校教育は、ご家庭のご理解とご協力があってこそ成り立つものです。ぜひ、保護者の皆様と手を携えながら、子どもたちをともに育てていきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、3月には7名の先生方をお見送りし、寂しさを感じておりましたが、本日は新たに9名の先生方をお迎えすることとなりました。転入職員につきましては、本日配付いたしました「転入職員のご紹介」をご覧ください。

令和8年度も教職員一同、どうぞよろしくお願ひいたします。

本日の始業式では、各学年の代表として、2年生 山本琉生さん、3年生 阿部こはるさんが、新年度の抱負を堂々と発表してくれました。皆さんとともに過ごすこれからの一年が、ますます楽しみになりました。改めて、平戸中学校の生徒の素晴らしさを実感したところです。

また、始業式では生徒の皆さんに、次のような話をいたしました。ぜひご一読ください。

～校長の話～一部抜粋

皆さんはこれまでの中学校生活の中で、学習や様々な活動に一生懸命取り組み、その努力を確かな力として、自分の中に蓄えてきました。

昨年度に続き、今年度も同じことを伝えます。

2年生は、「さらにしっかりと根を張り、来年に花を咲かせるための準備をしてください。」

3年生は、「これまでの成長の証として、中学校生活の集大成となる大きな花を咲かせてほしいと思います。」

そのために、昨年度から皆さんと先生方の共通目標として私が掲げている、「笑顔」「続ける」「支え合う」は、今年度も大切にしてほしいと思います。様々なことに挑戦し続け、仲間や先生方と支え合いながら、昨年度以上に「笑顔あふれる学校」をつくっていきましょう。

そして今年度は、皆さんの新たな重点目標として、「克己心(こつきしん)」を掲げます。

克己心とは、「自分に負けない心」のことです。自分をコントロールし、やるべきことに向き合える力を、ぜひ身に付けてほしいと願っています。

昨年度の修了式で、私は皆さんに次のような話をしました。

本校のよき伝統である「3分前入室・1分前着席」が、守られなくなってきたこと。また、授業を妨げる行動や、仲間を傷つける言動が見られることです。そして、そのような一部の行動が、多くの仲間を悲しませているという事実についても伝えました。自分たちの楽しみだけを優先することは、決して許されることではありません。

今年度はぜひ、「克己心」を意識してください。自分に負けず、自分自身を律し、やるべきことにしっかりと向き合える人になってほしいと思います。皆さんなら必ずできると、心から信じています。

新年度がスタートしました。

これまでの自分を振り返り、今日という日を「変わるきっかけ」にしてください。今日が、その第一歩です。

最後になりますが、明日は入学式です。新入生は、大きな期待とともに、不安も抱えています。皆さんがよき先輩として、68名の新入生を温かく迎えてください。そのためにも、本日の入学式準備や清掃活動に、全力で取り組んでください。よろしくお願ひします。

